

# 平成二十五年度第一期くまもと俳句ポスト

第一期開函

日本伝統俳句協会評議員 井芹 眞一郎 選

## 特選一句

蒼き夜に浮かびし城の桜かな

千葉県千葉市

吉野松美

【講評】ソメイヨシノ・ヤマザクラ等約八百本が咲く熊本城は桜の名所。ライトアップされる夜景がまた美しい。掲句は「蒼き夜に」でさらに透明感のある幻想的な雰囲気をつたえる句になった。作者の詩心の高さが窺える。

## 入選三句

若葉風香る八雲の旧居かな  
風薫る洗馬の狸それぞれに  
薫風や漱石句碑の五高跡

熊本県熊本市  
長野県小諸市  
福岡県福岡市

吉田昭之  
田中匡子  
石橋君子

## 佳作十句

風光る天正の夢殿下石  
不知火のとろろと見ゆる蕉夢庵  
蛩見や声若返る一夜かな  
葉桜の風すべり込む行幸坂  
漱石の旧居の庭のやぶ椿  
庭園で育つ筆子の井戸の梅  
まくなぎに巻かれて入りぬ八雲旧居  
まみえたり八雲旧居の梅雨の雨  
緑陰や漱石が居て八雲いて  
花曇何を啄む雀の子

熊本県熊本市  
熊本県熊本市  
熊本県熊本市  
熊本県熊本市  
熊本県熊本市  
熊本県熊本市  
福岡県北九州市  
兵庫県西宮市  
熊本県熊本市  
熊本県熊本市

田中民明  
古木勝行  
吉井 巧  
田中和明  
野口美智子  
三浦巡世  
中島直四郎  
竹田賢治  
中村文三  
石田成子

投句総数

一九三句

市外

七七句

市内

一一六句

開函日 平成二十五年六月三十日